

●参加者の感想です

●父が亡くなり、老いてボケはじめてもう理論的に物を考えられなくなっている母。それなのに、毎日複数回顔を合わせるたびに、ムカツと嫌悪感でいっぱいになったり、冷静で穏やかに対応できなかったりするの、自尊心が私自身にまだしっかりできていないからだとわかりました。

●がんばれは禁句と思っていたけどやればできるも禁句とは！！

自分を好きになるってむずかしい・・・ですね。

●いろいろな方の母娘関係を聞くことができ参考になりました。

母からのメッセージがどういう形で反映されるのかが、よくわかりました。

●社会が考えるいい母(人)という枠にいかにか左右されているかというのが改めてわかりました。知らない内に自分もその考えに染まっているのにもおどろきました。

母をほっといて自分が好きに・幸せになる事が何よりも大切だという言葉がグッときました。

●今まで自分が悩んでいた事の“なぞ”が解けてきた気がします。

“自分を好き”になれるような場を多く作っていききたいと思います。

●今までの講座を振り返りつつ、まとめていただけたので、改めて考え直せることができました。まず自分が幸せになること。これを心に大切に持っておきます。

●今日も参加してよかったです。

自分も子どもが小さいとき、子どもの成績や素行でものすごく不安になることがありました。そしてその不安を解消するために子どもにああしろ、こうしろと指示したり、ガミガミ言っていました。

自分の不安を抱えきれていなかった、振り回されていたのです。

今でも子どもは色々なことを言ってきますが、子どもの年令が上がったことからか、自分の学びがすすんだのか、不安をかみしめながらもやりすごせるようになったと思います。

●回を重ねるうちにいくつかの部分がつながって母の偏りを理解できていくのかなと感じています。不安をコントロールできないとか、夫との関係性とか、自分の中にまだまだある母から受けたイメージをそのまま持っている自分のことを意識できるようになってきたように思います。講座参加者との話で深まることを実感しています。

●自分が機げん良く、幸せでいる！自分を好きになる事！母の事よりも自分と自分の家族が楽しく過ごす事を考えていきたいと思います。

●夫に不満があると他の人について、不満を長々と夫にきかせるというのがびっくりしました。海外のドラマで「母と娘のかんけいを重ならしているもので、実はとちゅうから娘を自立させるおや」への切りかえの肯定を主ちようしているのがあるなぁと思いました。

Here we go!